

令和 7 年度横浜町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域の農業産出額は、畜産業が約 90 % を占めており、畜産業が主要産業となっている。全耕地面積に占める主食用米作付面積の割合は約 6 % であるが、畜産業が盛んなことから、主食用米からの転換作物として、飼料作物の作付面積が多いのが現状である。

今後主食用米の需要が減少する中で、他の作物への転換を促進することで、適切な水田面積の維持を図っていくとともに、ブロックローテーション体系の再構築が必要となってくるが、土地利用型作物では担い手への農地集積が進んでいるものの、全体的に農業者の高齢化や担い手不足から農家戸数の減少が見られ、不作付地の拡大が進んでいる。

このことから、野菜などの高収益作物や飼料用米等への転換を進め、不作付地の解消と農業所得の向上を図ることが求められる。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

1 年を通して西の季節風が強く、冬季は寒さが厳しい地域のため、冷害に強いばれいしょ、ながいも、ごぼう等の野菜を J A 等の集荷団体と連携し、より有利な販売を推進する。また、当地域の非常に高い需要がある「道の駅よこはま菜の花プラザ」の産直野菜販売所を活用し、収益性向上と耕作意欲の向上を図る。今後、認定農業者や新規就農者等の担い手へ農地の集積・集約化を図り、生産コストを削減し農業者の所得向上を目指す。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

生産者が管理できなくなった水田については、なたね、麦、飼料作物（牧草）を主として作付けしており、水稻を組み入れない作付体系が数年以上定着し、今後も水稻が作付けされる見込みがない水田については、畑地化を促していく。また、高齢等により離農し管理者が不在になる農地については農地中間管理機構の事業の取組を推進し集積・集約を進めていく。さらに農業者の連携体制を整え、地域におけるブロックローテーション体系の構築を検討していく必要がある。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

スマート農機等の技術を活用し、低コスト・省力化を図り、安全・安心で良食味な米作りの徹底を目指す。

(2) 備蓄米

主食用米に代わる作物として安定生産が可能となる備蓄米について、J A（全農）及び県集荷組合と連携を図りながら、需要に応じて取り組む。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

令和6年以前からの複数年契約について継続的に支援を行いつつ、新たな新規複数年契約についても支援を図る。

イ 米粉用米

取組なし

ウ 新市場開拓用米

取組なし

エ WCS 用稲

取組なし

オ 加工用米

取組なし

(4) 麦、大豆、飼料作物

小麦は需要が高まっているため、J A（全農）との契約に基づき、高収益作物との輪作体系に組み入れ、栽培面積の維持拡大を図る。

飼料作物については、今後水稻作付が見込まれない水田に対し、産地交付金により農地の団地化を引き続き推進していく。また畑地化も活用しながら作業の効率化・作付面積（不作付地解消含む）の維持を目指す。

大豆については、取組なしである。

(5) そば、なたね

なたねについて、当地域は「菜の花の町」として、「菜の花フェスティバル in よこはま」を毎年開催する等、菜の花が町の大きな観光資源となっているほか、なたね油を使用した「菜の花ドーナツ」等の6次加工として用いられている。そのため、産地交付金を活用しながら、団地化等の生産性向上や排水対策等を図り、地域の需要に応えるため、品質向上を図る。

そばについては、取組なしである。

(6) 地力増進作物

取組なし

(7) 高収益作物

産地交付金を活用しながら、冷害に強い「ばれいしょ」、「ながいも」、「ごぼう」等の野菜について、J A等の集荷団体と連携し、より有利な販売及び基礎技術の徹底による高品質化により作付拡大を目指す。

その他の野菜についても、町内外から需要のある「道の駅よこはま菜の花プラザ」の産直野菜販売所を活用し、収益性向上と耕作意欲の維持に繋げていく。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	142.0	0.0	136.0	0.0	133.0	0.0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	6.7	0	8.0	0	9.0	0
米粉用米	0	0	0	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	0	0	0	0	0	0
麦	0	0	1.0	0	1.0	0
大豆	0	0	0	0	0	0
飼料作物	11.7	0	11.0	0	10.0	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	0	0	0	0	0	0
なたね	0	0	1	0	1	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	6.8	0	3.0	0	2.0	0
・野菜	6.8	0	3.0	0	2.0	0
・花き・花木	0	0	0	0	0	0
・果樹	0	0	0	0	0	0
・その他の高収益作物	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
畑地化	169.7	0	175.0	0	178.0	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目 標	前年度（実績）	目 標 値
1	別紙 1 助成対象作物一覧のと おり（基幹作物）	飼料作物の団地化推進	団地化取組面積 団地化導入率	（ 6 年度） 2. 0ha 16%	（ 8 年度） 4. 0ha 32%
2	別紙 2 助成対象作物一覧のと おり（基幹作物）	振興作物助成（野菜）	地域振興作物の作付面積	（ 6 年度） 4. 7ha	（ 8 年度） 6. 0ha
3	飼料用米	飼料用米作付拡大取組 助成	単年度拡大取組面積	（ 6 年度） 2. 9ha	（ 8 年度） 3. 0ha
4	飼料用米（多収品種）	飼料用米作付維持取組 助成	拡大・維持面積	（ 6 年度） 6. 7ha	（ 8 年度） 9. 0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：青森県

協議会名：横浜町地域農業再生協議会

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取 組 要 件 等 ※4
1	飼料作物の団地化推進	1	2,000	別紙1助成対象作物一覧のとおり(基幹作物)	団地化が図られていること
2	振興作物助成(野菜)	1	20,000	別紙2助成対象作物一覧のとおり(基幹作物)	作付面積に応じて支援
3	飼料用米作付拡大取組助成	1	4,000	飼料用米	高度施肥管理、共同施設の稼働率の向上、肥効調節型肥料の全量基肥施用等
4	飼料用米作付維持取組助成	1	3,000	飼料用米(多収品種)	高度施肥管理、共同施設の稼働率の向上、肥効調節型肥料の全量基肥施用等

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙 1

◎助成対象作物一覧

区分	単価	品目名
飼料作物（4品目）	上限金額 10,000円/10a	青刈りとうもろこし（サイレージ化したものを含む。） オーチャードグラス チモシー リードカナリーグラス

◎団地化における連担の要件

次のいずれかに該当すること

- ① 2 つ以上の農地が畦畔で接続しているもの
- ② 2 つ以上の農地が農道又は水路等を挟んで接続しているもの
- ③ 2 つ以上の農地が各々一隅で接続し、農作業の継続に影響しないもの
- ④ 段状をなしている 2 つ以上の農地の高低の差が農作業の継続に影響しないもの
- ⑤ 2 つ以上の農地が当該農地の耕作者の宅地に接続しているもの
- ⑥ 同じ進入路に面した 2 つの農地の間に、一筆の農地が存在しているもの
- ⑦ 2 つの農地の進入路の間の距離が、どちらかの農地の一辺以下の長さとなっているもの
- ⑧ 2 つの農地の進入路の間の距離が、120m以下となっているもの
- ⑨ 農道及び用排水路により囲まれた一連の農地に、2 つ以上の農地があるもの

別紙2

◎助成対象作物一覧

区分	単価	品目名				
野菜（37品目）	上限金額	アスパラガス	いちご	えだまめ	かぶ	かぼちゃ
	30,000円/10a	キャベツ	きゅうり	こかぶ	ごぼう	さといも
		さやえんどう	しそ	しゅんぎく	だいこん	つくねいも
		とうもろこし	トマト	ながいも	なす	にら
		にんじん	にんにく	ねぎ	はくさい	ばれいしょ
		ピーマン	ブロッコリー	ほうれんそう	ミニトマト	みょうが
		やまうど	すいか	セロリ	ゆうがお	さつまいも
		ぎょうじゃにんにく	まこもだけ			